



2026.8.31

北高SSHニュース

Vol. 383

国際ロボコン「WRO」Japan2026 第19回熊本予選会 **優勝！**



図1 ロボット発表の様子

7月26日(日)開催のWRO Japan2026 熊本予選会に自然科学部データサイエンス班が出場しました(図1)。本大会は、レゴ製のロボットキットとプログラミングを用い、ミッションクリアや得点を競う国際競技会です。年齢により3部門に分かれ、それぞれの部門でミドル(中級)とエキスパート(上級)という2つの競技クラスがあります。前年大会での「来年に向けて意欲的に改良を行う」という誓い通り、1年間粘り強く機体やプログラミングの調整を重ねてきました。そのたゆまぬ努力が実を結び、見事熊本予選会 シニアエキスパート部門で優勝することができました。今後の活躍がますます楽しみです。

静宜大学(台湾)の学生と交流をしました！

昨年に引き続き、7月6日(月)に、本校と連携協定を結んでいる台湾の静宜大学から大学生11名、留学生6名、職員1名の合計18名が北高を訪れ、本校生と交流を行いました(図2)。まず静宜大学生による台湾紹介・留学生による留学生活紹介がありました。本校2年理数科・英語科の生徒がクイズに答えたり、中国語を学んだり大変楽しく有意義な時間を過ごしました。その後は、本校3年理数科生徒によるポスターセッションを行い、最後に本校有志生徒との食事会を行いました。短時間でしたが、大いに盛り上がり、両校にとって充実した交流となりました。



図2 交流の様子

第16回RENSセミナー SOJOサイエンスコンテスト2026へ参加

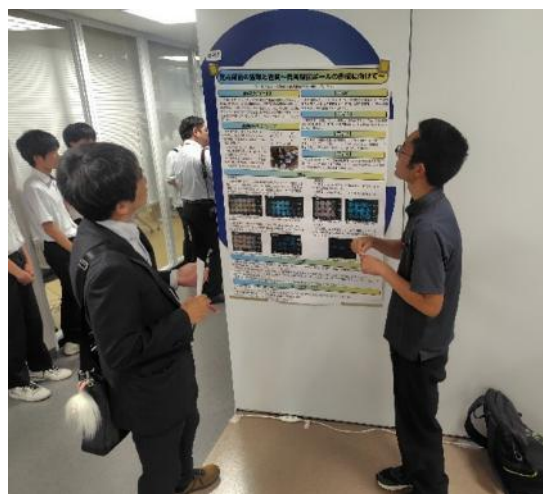
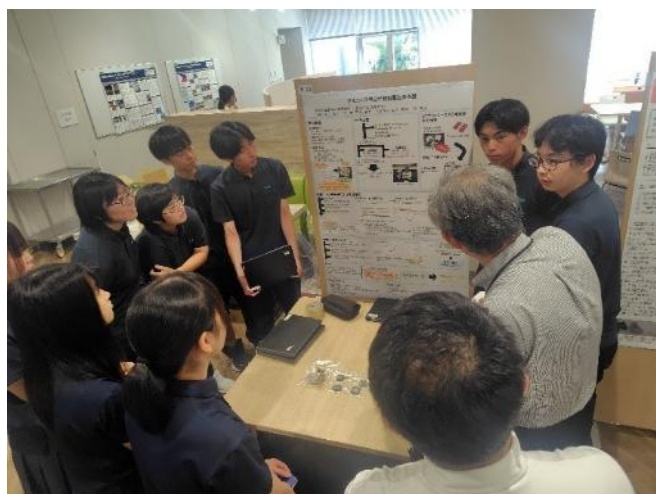


図3 ポスター発表の様子（左：化学班、右：生物班）

7月25日（土）崇城大学にて、第16回RENSセミナー SOJOサイエンスコンテスト2026が行われました。本校からは自然科学部化学班、生物班の2作品が一般部門（ポスター部門）に出品しました（図3）。発表コアタイムには、これまで取り組んできた研究内容について自信を持って発表し、様々な質疑応答にも自分たちの言葉で答えている様子が伺えました。また、空き時間には他校の発表を聞き、質問していました。遠くは東北・関東地区からの参加もあり、とても盛会でした。質疑応答を通して学ぶことも多く、今後の活動に活かしていきたいと思います。

探究の成果を発信！

全国の舞台へ挑戦！スーパーサイエンス ハイスクール生徒研究発表会へ参加



図4（上）ポスター発表の様子
（左）自然科学部化学班のメンバー

8月4日～6日に開催された令和8年度SSH生徒研究発表会に自然科学部化学班が出品しました（図4）。発表題名は「グルコース型自作燃料電池の作製」です。2年生主体のチームであり、この大舞台での貴重な経験を経て、これからのさらなる活躍に大きな期待がかかります。